

上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事

【建築】			
A-00	表紙・図面リスト	A-09	現況図・既存塀解体図
A-01	特記仕様書（1）	A-10	新設塀配置図・付近見取図
A-02	特記仕様書（2）	A-11	配置図（申請敷地）
A-03	特記仕様書（3）	A-12	既存塀・新設塀詳細図
A-04	特記仕様書（4）	A-13	新設・改修塀平面詳細図（1）
A-05	特記仕様書（5）	A-14	新設・改修塀平面詳細図（2）
A-06	特記仕様書（6）	A-15	既存塀及び冠木門関連図
A-07	木質構造特記仕様書（1）	A-16	サウディング柱状図
A-08	木質構造特記仕様書（2）	A-17	仮設計画図

令和7年 3月

上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事

工事特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

山形県米沢市丸の内一丁目35-11 他

2. 敷地面積

3. 工事種目

A. 建築工事 1式

4. 指定部分

・有 ○無 対象部分（指定部分工期 年 月 日）

5. 工事範囲

※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち の工事範囲は下記のとおりとする。

II. 建築工事仕様

（1）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、山形県土木整備部建築住宅課営繕室制定の「営繕工事共通特記仕様書（最新版）」及び 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）最新版」（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書のうち、○を付けたものを適用する。
「営繕工事共通特記仕様書」https://www.pref.yamagata.jp/180025kurashi/sumai/eizen/kojihome.html

○建築工事標準詳細図（最新版）（以下「標準詳細図」という。）

○建築物解体工事共通仕様書（最新版）

○公共建築工事標準単価積算基準（最新版）

○公共建築数量積算基準（最新版）

・山形県電子納品取扱要領（最新版）

・山形県建築工事写真撮影要領（最新版）

（2）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（ E-03 ）図、機械設備工事の特記仕様書は（ M-03 ）図による。

（3）本特記仕様書の表記

1) 項目は、○ 印の付いたものを適用する。

2) 特記事項は、○ 印の付いたものを適用する。
○ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○ 印と ○ 印の付いた場合は、共に適用する。

3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4) ㊥ 印は、「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

1 各章共通事項

○適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
○風圧力
風速（Vo= 30 m/s）
地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）
○積雪荷重
平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ 21 ）

○環境への配慮

（1.4.1）
1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く）が追加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとす。

○材料の品質等

（1.4.2）
1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。
3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。
① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③ 安定的な供給が可能であること。
④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。
5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料
床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既調合モルタル（タイル工事に用）、既調合目地材、ルーフトレン、吸水調整材、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式上吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリースペースフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、連突用成形ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、鋼鉄製ふた

2 仮設工事

○足場等

（2.2.4）
「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

3 土工事

○埋戻し及び盛土

（3.2.3）
材料及び工法
※標準仕様書表3.2.1Iによる
種類
・A種 適用場所（ ）
・B種 適用場所（ ）
・C種 適用場所（ ） 土質（ ） 受渡場所（ ）
・D種 適用場所（ ）
（品質 細粒分（75μm以下）の含有率（重量百分率）の上限を50%未満とする）
・材料（ ） 工法（ ）

4 地業工事

○支持地盤等

（3.2.1）(4.2.4) (4.3.4) (4.3.5) (4.4.4) (4.5.5) (4.5.6)
・杭基礎
支持層の位置及び土質（基礎ぐいの先端の位置含む）
・図示による（ ）
○直接基礎
支持地盤の位置及び土質（基礎底部の位置含む）
○図示による（ ）
試験掘り（根切り底の状態の確認等）
○行わない
・行う
位置等
・図示による（ ）
・地盤の載荷試験（平板載荷試験）
載荷試験の方法
・地盤工学会基準 JGS 1521による
試験の位置、載荷荷重
・図示による（ ）
報告書の記載事項
・図示による（ ）

○既製コンクリート杭地業

（4.2.2）(4.3.1) (4.3.3)～(4.3.6) (4.3.8)

種類
・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭（PHC杭）
・プレストレスト鉄筋コンクリート杭（PRC杭）
・外殻鋼管付きコンクリート杭（SC杭）
SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490

杭の種類、性能及び曲げ強度等による区分（種別）、寸法、継手の箇所数等

	種類	コンクリート強度(N/mm ²)	杭径(mm)	厚さ(mm)	杭長(mm)	継手数	㈬数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭	上杭 中杭 下杭								
本杭	上杭 中杭 下杭								

杭先端部形状
・開放形 ・半開放形 ・閉そく形
工法
・セメントミルク工法
試験杭
試験杭の位置
・図示による（ ）
掘削深さ
・図示による（ ）
杭の支持層への根入れ長さ
・図示による（ ）
杭の精度
水平方向の位置ずれ
・杭径の1/4かつ100mm以下
建込み時の杭の鉛直度
・1/100以内
・特定埋込杭工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力方式でα=250を採用できる工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力方式のうちα、β、γが以下の値を採用できる工法
α=（ ）、β=（ ）、γ=（ ）
工法
・プレボーリング拡大根固め工法
・中継り拡大根固め工法
杭周固定液
・使用する ・使用しない
試験杭
試験杭の位置
・図示による（ ）
杭の支持層への根入れ長さ
※評定等の評価内容による
杭の精度
水平方向の位置ずれ
※評定等の評価内容による
建込み時の杭の鉛直度
※評定等の評価内容による
杭の継手の工法
・アーク溶接継手
溶接材料
・標準仕様書 7.2.5(1) (2)による
・機械式継手（継手部に接合金具を用いた方式のもの）
工法
※評定等を受けた工法
杭頭部の処理等
・処理しない
・処理する
処理方法（切断にともなう補強方法含む）
・図示による（ ）
杭頭の中詰め材料
・基礎のコンクリートと同調合のもの
杭施工に伴う発生汚泥の処理
・場内で固化処理した後に撤出
鋼杭の材料
・
杭の種類、寸法、継手等

	種類	杭径(mm)	板厚(mm)	杭長(mm)	継手数	㈬数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭	上杭 中杭 下杭							
本杭	上杭 中杭 下杭							

特定埋込杭工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力方式でα=250を採用できる工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力方式のうちα、β、γが以下の値を採用できる工法
α=（ ）、β=（ ）、γ=（ ）
工法
・
試験杭
試験杭の位置
・図示による（ ）
杭の支持層への根入れ長さ
※評定等の評価内容による
杭の精度
水平方向の位置ずれ
※評定等の評価内容による
建込み時の杭の鉛直度
※評定等の評価内容による
杭の継手の工法
・アーク溶接継手
形状
・JIS A 5525iによる ・

○場所打ちコンクリート杭地業

（4.2.2）(4.5.1) (4.5.4)～(4.5.6)
工法
・アースドリル工法（安定液 ※使用する ・使用しない）
・リバーシ工法
・オールケーシング工法（孔内の水張り ・行う ・行わない）
併用する工法
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法
鋼管巻き材料
・SKK400 ・SKK490
・拡底杭工法（安定液 ・使用する ・使用しない）
寸法等

	軸径(mm)	拡底径(mm)	杭長(mm)	㈬数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭						
本杭						

試験杭
試験杭の位置
・図示による（ ）
孔壁の保持状況（孔壁測定）
測定箇所
・試験杭（ ）箇所及び本杭（ ）箇所
杭の支持層への根入れ長さ
・図示による（ ）
杭の精度
水平方向の位置ずれ
・杭径の1/4かつ100mm以下 ・評定等の評価内容による
建込み時の杭の鉛直度
・1/100以内 ・評定等の評価内容による
鉄筋の種類

種類の記号	呼び径(mm)	備考
・SD295		
・SD345		
・		

帯筋の加工及び組立
・図示による（ ）
鉄筋の最小かぶり厚さ
・100mm
鉄筋かごの補強
・
組み立てた鉄筋の節ごとの継手
※重ね継手
・重ね継手の長さ ・図示による（ ）
・
主筋の基礎底壁への定着長さ
・図示による（ ）
セメントの種類
※高炉セメントB種㊥
コンクリートの設計基準強度
・図示による（ ）
コンクリートの種別
・A種 ・B種 ・評定等の評価内容による
スランブ
・18cm ・21cm
構造体強度補正值
・3N/mm2 ・評定等の評価内容による
（4.6.2）(4.6.3)

材料
砂利 ○再生クラッシュラン㊥ ・切込砂利又は切込砕石
範囲
・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下
○図示による（A-12）
厚さ
※80mm ○250mm
（4.6.4）
範囲
・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 ○図示による（A-12）
厚さ
※50mm
設計基準強度
※18N/mm
スランブ
※15cm又は18cm
（4.6.2）(4.6.5）
材料
※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上
範囲
・建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く）
・
種類及び施工方法等
・図示による（ ）

○砂利地業

○滑コンクリート地業

・床下防湿層

・地盤改良工法

株式会社 鈴木建築設計事務所

山形市相生町7-55 TEL023(623)1778内
一級建築士事務所 山形県知事登録第190号
管理建築士：一級建築士登録第351570号 梁瀬 龍典

設計年月
令和7年 3月

検図

その他の設計者

作図

工事名称
上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事

図面名称
特記仕様書（1）

縮尺
N.S.

管理番号
2024-116

図面番号
A-O-1

・有機系接着剤による タイル張り	タイルの形状、寸法等 (11.3.2～5)									
	施工箇所	種類	形状・寸法 (mm)	再生材料の 適用	吸水性による区分 Ⅰ類Ⅱ類Ⅲ類Ⅳ類Ⅴ類Ⅵ類Ⅶ類Ⅷ類Ⅸ類Ⅹ類Ⅺ類Ⅻ類Ⅼ類Ⅽ類Ⅾ類Ⅿ類ⅰ類ⅱ類ⅲ類ⅴ類ⅵ類ⅶ類ⅷ類ⅸ類ⅹ類ⅺ類ⅻ類ⅼ類ⅽ類ⅾ類ⅿ類					

14 金 属 工 事	・ 14 金 属 工 事	・ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	・ 鉄鋼の亜鉛めっき	・ 軽量鉄骨天井下地	・ 軽量鉄骨壁下地
	・ 14 金 属 工 事	・ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	・ 鉄鋼の亜鉛めっき	・ 軽量鉄骨天井下地	・ 軽量鉄骨壁下地
	・ 14 金 属 工 事	・ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	・ 鉄鋼の亜鉛めっき	・ 軽量鉄骨天井下地	・ 軽量鉄骨壁下地
	・ 14 金 属 工 事	・ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	・ 鉄鋼の亜鉛めっき	・ 軽量鉄骨天井下地	・ 軽量鉄骨壁下地
15 左 官 工 事	・ 15 左 官 工 事	・ モルタル塗り	・ ラス系下地	・ セッコウボード その他のボード下地	・ こまい下地
	・ 15 左 官 工 事	・ モルタル塗り	・ ラス系下地	・ セッコウボード その他のボード下地	・ こまい下地
	・ 15 左 官 工 事	・ モルタル塗り	・ ラス系下地	・ セッコウボード その他のボード下地	・ こまい下地
	・ 15 左 官 工 事	・ モルタル塗り	・ ラス系下地	・ セッコウボード その他のボード下地	・ こまい下地
16 建 具 工 事	・ 16 建 具 工 事	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料
	・ 16 建 具 工 事	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料
	・ 16 建 具 工 事	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料
	・ 16 建 具 工 事	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料	・ 既調合材料
17 装 飾 工 事	・ 17 装 飾 工 事	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料
	・ 17 装 飾 工 事	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料
	・ 17 装 飾 工 事	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料
	・ 17 装 飾 工 事	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料	・ 装飾材料
18 機 械 工 事	・ 18 機 械 工 事	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備
	・ 18 機 械 工 事	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備
	・ 18 機 械 工 事	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備
	・ 18 機 械 工 事	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備	・ 機械設備
19 電 気 工 事	・ 19 電 気 工 事	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備
	・ 19 電 気 工 事	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備
	・ 19 電 気 工 事	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備
	・ 19 電 気 工 事	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備	・ 電気設備
20 特 殊 工 事	・ 20 特 殊 工 事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事
	・ 20 特 殊 工 事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事
	・ 20 特 殊 工 事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事
	・ 20 特 殊 工 事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事	・ 特殊工事

[illegible]

株式会社 鈴木建築設計事務所 山形市相生町7-55 TEL023(623)1778内 一級建築士事務所 山形県知事登録第190号 管理建築士・一級建築士登録第351570号 須藤智也	設計年月	検図	その他の設計者	作図	工事名称		管理番号
	令和7年 3月					上杉記念館既存崩解体及び新設塀整備工事	2024-116
							図面名称
					特記仕様書(5)	N.S.	A-05

○官公署その他への届出手続等

・概成工期

・電気保安技術者

○施工条件

・工事の一時中止

○発生材の処理等

(1.1.3)

(1.2.1)

(1.3.3)

(1.3.11)

○現場において再利用をするもの(既存瓦)

・発注者に引渡しを要するもの(・金属類・PCB含有物)

・特別管理産業廃棄物(・廃石綿・PCB含有物)

○特定建設資材の分別解体等及び再資源化等

本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律104号。以下「建設リサイクル法」という。)施行令又は都道府県が条例例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適切な措置を講ずることとする。

工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

また、分別解体・再資源化の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面にて監督職員に報告する。

分別解体等の方法

工程	作業内容	分別解体等の方法	
		手作業	手作業、機械作業併用
○解体工事	・造成等の工事	・	・
	○基礎の工事	・	○
	・基礎ぐいの工事	・	・
	・上部構造部分の工事	・	・
	○外装の工事	・	○
	○屋根の工事	・	○
	・建築設備工事	・	・
	・内装等の工事	・	・
	・その他()	・	・
	・修繕	・造成等の工事	・

○特定建設資材廃棄物の発生材の処理

特定建設資材 廃棄物の種類	再資源化等をする施設の名称(住所)
○コンクリート	(有)田沢砂利工業(米沢市大字口田沢字地屋原52444-1)
○コンクリート及び鉄から成る建設資材	(有)田沢砂利工業(米沢市大字口田沢字地屋原52444-1)
○木材	(有)丸光建設工業(米沢市大字関杉の下459-9)
・アスファルト	
・コンクリート	

○特定建設資材廃棄物以外の発生材の処理

種類	再資源化	処理施設の名称(住所)
○ガラスくず等	・する○しない	ジークライト(米沢市大字板谷字四廊右工門沢773-1)
	※する・しない	等
	※する・しない	等
	※する・しない	等

○技能士

下表の技能検定の職種及び作業の種別を適用する。

(1.5.2)[1.6.2]

工 事 種 目	技能検定 職種	技 能 検 定 作 業
○仮設工事	とび	とび作業
○鉄筋工事	鉄筋施工	鉄筋組立作業
○コンクリート工事	型枠施工 コンクリート 圧送施工	型枠工事作業 コンクリート圧送工事作業
・鉄骨工事	鉄工	構造物鉄工作業
・とび	とび	とび作業
・コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形型枠板工事	ブロック建築 E-18シーベ 施工	コンクリートブロック工事作業 エーエルシーパネル工事作業
・防水工事	防水施工	アスファルト防水工事作業 ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 アクリルゴム系塗膜防水工事作業 合成ゴム系シート防水工事作業 塩化ビニル系シート防水工事作業 セメント系シート防水工事作業 シーリング防水工事作業 改質アスファルトシート トーチ工法防水工事作業 FRP防水工事作業
・石工事	石材施工	石張り作業
・タイル工事	タイル張り	タイル張り作業
○木工事	建築大工	大工工事作業
○屋根及びとい工事	建築板金 スレート施工	内外装板金作業 スレート工事作業
・金属工事	内装仕上施工	鋼製下地工事作業
・左官工事	建築板金 左官	内外装板金作業 左官作業
・建具工事	サッシ施工	金属製カーテンウォール工事作業 ガラス施工 ビル用サッシ施工作業 自動ドア施工 ガラス工事作業
・ガラス工事	カーテンウォール施工 サッシ施工 ガラス施工	金属製カーテンウォール工事作業 ビル用サッシ施工作業 ガラス工事作業
○塗装工事	塗装	建築塗装作業
・内装工事	内装仕上施工	プラスチック系床仕上工事作業 カーペット系床仕上作業 ボード仕上工事作業
・排水工事	表装 配管	壁装作業 建築配管作業
・舗装工事	路面表示施工	溶融ペイントハンドマーカール工事作業 加熱ペイントマシンマーカール作業
・植栽工事	造園	造園工事作業

(1.5.9)

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの室内濃度を測定し、報告すること。

測定対象室及び測定箇所数
(採取サンプルは、アルデヒド用1個、VOC用1個の計2個で1箇所とする。)

階	室 名	箇 所 数	備考
		計()	

(1.7.1～3)

工事完成時に下記の図書を監督職員に提出する。なお、当該建築物の取得する施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は発注者に移譲する。

完成図等

※完成図表1.7.1のうち施工図及び施工計画書を除くもの

作成方法

・CADで新規作成する

○既存CADデータの修正

提出物

CADデータ一式

原図

A1

(3つ折りケース収納)

場面複写

A1

A3

(2つ折り製本)

○設備工事との
取合い

○設計GL

・契約後VE

○電子納品

○余裕期間制度

※施工図表1.8.1のうち施工図

提出物

CADデータ一式

A1

(3つ折りケース収納)

製本図書で原図として提出できないものは、原図にかわるもの)

場面複写

A1

A3

(2つ折り製本)

※施工計画書表1.7.1のうち施工計画書

提出物

A4

1部(ファイルとじ)

○国有財産台帳付属図面

図面

案内図、配置図(外構図)、求積図、平面図、屋根伏図、仕上表

作成方法

※CADで新規作成する

・既存CADデータの修正

・既存完成図の修正(下記のCADデータの提出は不要)

提出物

原図

A3

1部

(作成については監督員の指示による)

CADデータ一式

2部

保全に関する資料

○「管理者のための建築物保全の手引き」(建設大臣官房官庁営繕部監修)

1冊

○建築物等の利用に

関する説明書

「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」に基づき作成する。

提出物

A4判ファイル綴込み

2部(関連工事と合本する。)

・保全に関する資料

機器取扱説明書、機器製作図、機器性能試験成績書、官公署届出書類、主要材料・機器一覧表等

提出物

A4判ファイル綴込み

2部

・機器取扱説明書

宿舍等で共用部分を除く部分に設置した機器の取扱説明書をまと書類、主要材料・機器一覧表等

提出物

A4判ファイル綴込み

2部

次のものを監督職員に提出する。

分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原紙の大きさ(mm)
○アルバム(カラー・モノ・キャビネ判)(ビニルレザー張りに金文字入れ)(表紙、台紙共295×305)	外部(10) 内部(20)	※2・4	※100×125以上 ・24×36以上
・全紙パネル(木製枠パネル530×420)	外部() 内部()	※2	
・広報用(カラー、キャビネ判)	外部(1)	※5	
○電子データ	外部(10) 内部(20)	※2	※200万画素以上 ・300dpi以上

撮影業者は建築完成写真の撮影実績がある者で、監督職員が承諾する撮影業者とする。

電子データは、RGB(フルカラー)・JPEG形式最高画質とし、CD-RもしくはUSBメモリにて提出とする。

施工範囲

A11図による

施工図

設備機器の位置、取り合いなどを検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

※図示

○現状平均地盤

・本工事は契約後VE方式対象工事とする。

受注者がVE提案を行う対象は、○○工のうち○○に関する施工(または材料)とする。

※本工事は電子納品対象工事とし、対象書類は工事完成図(及び工事写真)とする。

・適用する

実工期

●●●日間

工期の始期日

期限

令和○年○月○日

○適用しない

○施工図等

○監督職員事務所

○工事用水及び電力

○建設発生材の処理

○退休二日確保工事

・情報共有システム活用対象工事

○米沢市ウィークリースタンス推進工事

○コプリス登録

a.総合図

1)総合図は、建築・構造・設備・その他下請負者、および別途発注工事請負者の情報を全て盛り込み、それらの接点の細部調整を行うためのものとする。

2)請負者は、製作図・詳細図の要求承認時期(b項)に影響が出ないよう、余裕を持って総合図を作成すること。範囲は平面詳細図・立面詳細図・断面詳細図・天井伏図に加えて、監督員の指示する箇所の詳細図とする。

3)各種工事施工者は、協力して各工事の機器類等を元図に記載し、相互調整を行う。

b.製作図

請負者は、本製作・施工に先立ち、総合図を元にした製作図・詳細図および監督員の指示により割付図等を作成し、本製作・施工の7日前までに監督員の承認を受けること。

c.模型、型板、見本等

工事を完成させるために必要な模型・型板・見本等は、監督員の指示により製作し、本製作・施工の7日前までに監督員の承認を受けること。

(2.3.1)

・設ける
(規模及び仕上げの程度、並びに設置する備品等の種類及び数量は工事補足説明事項による。)

○※設けない

工事用水

構内既存の施設

○利用できる

○※有償・無償)

※利用できない

工事用電力

構内既存の施設

○利用できる

○※有償・無償)

※利用できない

○※使用する際は、別途協議すること。

(3.2.5)

・構内指定の場所に数均し

○構内指定の場所にたい積(埋戻し用)

○構外指定の場所に搬出
(提出調書等を監督職員に提出する。)

受入場所

白井建設工業(株)

米沢市広町成島1831-1

搬出距離

4.8km

(D1D地区)

○有

・無)

受入条件

・自由処分

参考受入場所

参考搬出距離

(D1D地区)

・有

・無)

本工事は、退休二日確保工事とする。

実施にあたっては「米沢市退休二日確保工事実施要領」に基づき行う。

本工事は、情報共有システム活用対象工事とする。

活用にあたっては「米沢市情報共有システム活用の施行要領(営繕工事編)」に基づき行う。

本工事は、米沢市ウィークリースタンス推進(ワンデーレスポンス実施対象)工事とする。

実施にあたっては「米沢市ウィークリースタンス推進(ワンデーレスポンス実施対象)工事実施要領」に基づき行う。

コプリス登録を適切に行うこと。

追記事項(1章一般共通事項)

追記事項(2章仮設工事)

追記事項(3章土工事)

その他

株式会社鈴木建築設計事務所

山形市相生町7-55TEL023(623)1778代
一級建築士事務所山形県知事登録第190号
管理建築士・一級建築士登録第361570号須藤智也

設計年月

令和7年3月

機図

その他の設計者

作図

工事名称

上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事

管理番号

2024-116

図面名称

特記仕様書(6)

縮尺

N.S.

図面番号

A-06

木質構造特記仕様書（２）

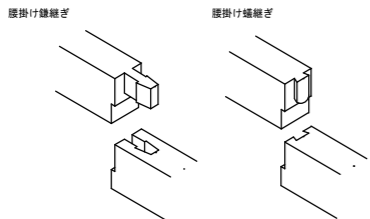
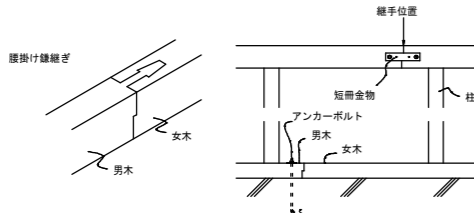
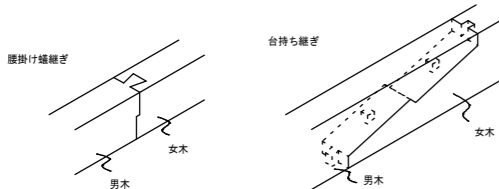
8. 軸組構法接合部の標準仕様

各接合部共通：プレカッタ製品を使用する場合はその形状および許容耐力に及ぼす影響を確認する。

（１）横架材同士の継手

1. 曲げ応力や引張力を負担しない継手：腰掛け蟻継ぎ、腰掛け縫継ぎ

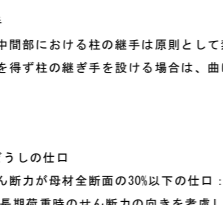
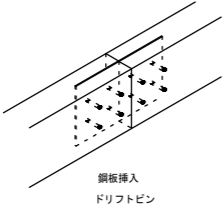
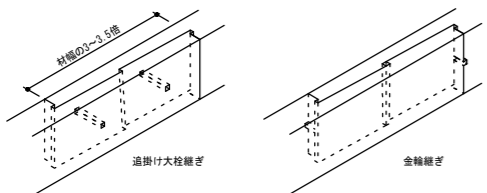
- ・せん断力が大きい場合は台持ち継ぎとする。
- ・長期荷重時のせん断力の向きを考慮し女木と男木を決める。
- ・逆せん断と引張の補強として短冊金物等を併用すること。
- ・柱からの持ち出し位置は、連続梁の長期荷重の反曲点付近とする。
- ・土台の場合は、継手から男木側100mm付近にアンカーボルトを設ける。



プレカッタ機械による継手・仕口

2. 曲げ応力や引張力を負担する継手

- ：追掛け大栓継ぎ、金輪継ぎ、尻挟み継ぎ、鋼板挿入ドリフトピン接合
- ・伝達できる曲げモーメントや引張力は母材全断面の20%以下と考えること。



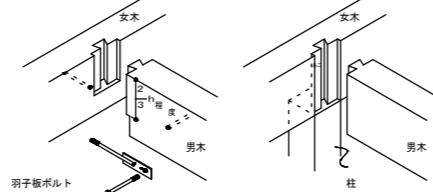
鋼板挿入ドリフトピン

（２）柱の継手

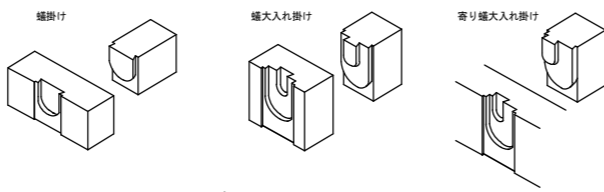
- ・階の中間部における柱の継手は原則として禁止する。
- ・やむを得ず柱の継ぎ手を設ける場合は、曲げと軸力による複合応力の検定を行い安全性を確認する。

（３）横架材どうしの仕口

- せん断力が母材全断面の30%以下の仕口：（大入れ）蟻掛け
・長期荷重時のせん断力の向きを考慮し女木と男木を決める。
・逆せん断と引張の補強として羽子板ボルト等を併用する。
・男木の梁せいが女木の2/3以下の場合は、仕口直下に柱がある場合には、大入れとしてもよいが、そうでない場合は男木のせいの2/3程度の頭をかける。



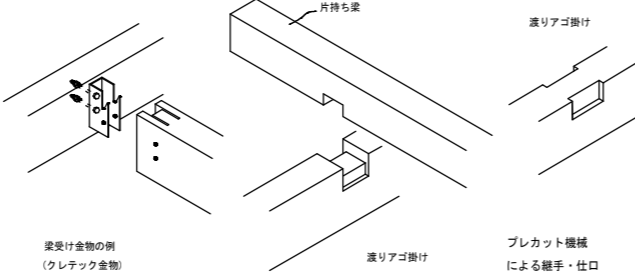
大入れ蟻掛け仕口直下に柱がある場合



プレカッタ機械による継手・仕口

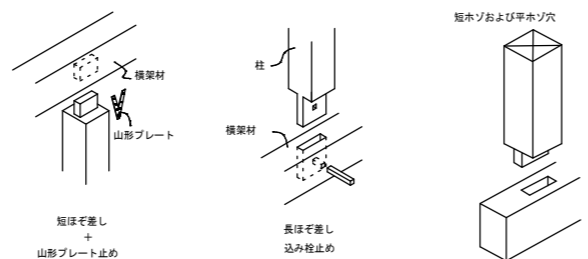
- せん断力が母材全断面の30%を超える仕口：梁受け金物
・既製品の場合は金物メーカーの許容せん断耐力の値を用い、特注品の場合は構造計算で許容せん断耐力を算出して安全性を確認する。

- 一方を片持ち梁とする場合：レベル差を設け渡りアゴ掛け
・逆せん断の補強として羽子板ボルト等を併用する。



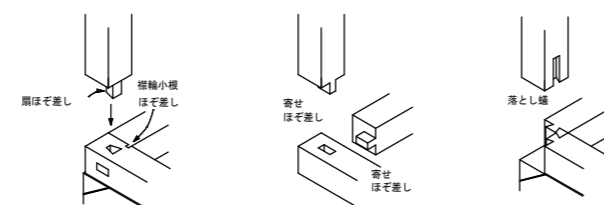
（４）柱と横架材の仕口

- 柱の上下端部：短ぼぞ差し、長ぼぞ差し込み栓止め
・短期の引張力に対しては、平12建告1460号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。

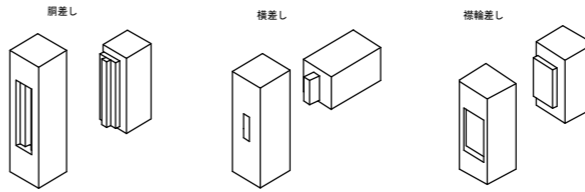
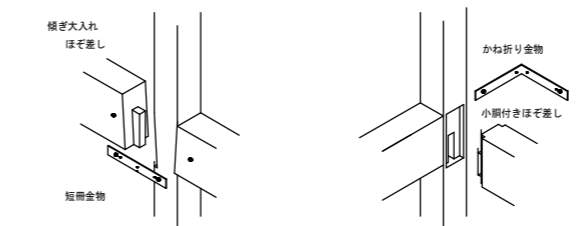


プレカッタ機械による継手・仕口

- 土台の出隅入隅部
：土台同士は榫輪小根ぼぞ差し又は寄せほぞ差し、柱脚部は肩ぼぞ差し又は寄せほぞ差し（但し、柱勝ちの場合、落とし蟻あるいは土台を寄せほぞ差しとする。）
・短期の引張力に対しては、平12建告1460号、N値計算又は許容応力度計算により、必要耐力を有するZマーク金物等を併用すること。落とし蟻の場合は、H D金物を用いる。



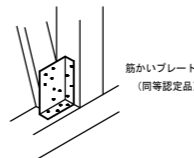
- 通し柱と胴差し：小胴付きほぞ差し、傾ぎ大入れほぞ差し、梁受け金物
・梁受け金物以外の仕口には、引張の補強として短冊金物やかね折り金物等を併用すること。



プレカッタ機械による継手・仕口

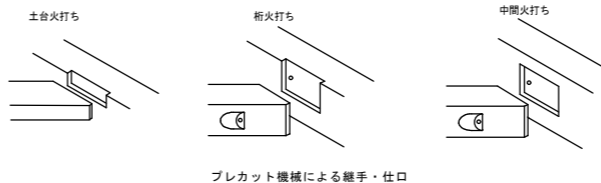
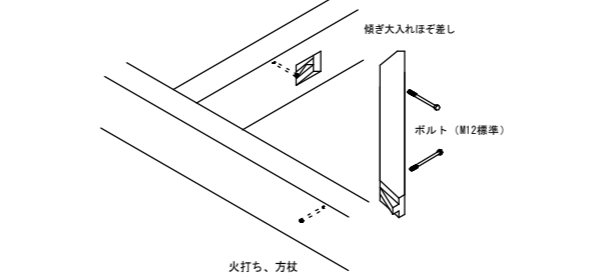
（５）筋かい端部

- ・平12建告1460号の例示仕様又は同等品とする。



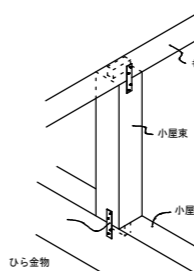
（６）火打ち、方柱

- ・角材を用いる場合の端部は、傾ぎ大入れほぞ差し＋ボルト締めとする。
- ・Zマーク鋼製火打ち又は同等品としてもよい。



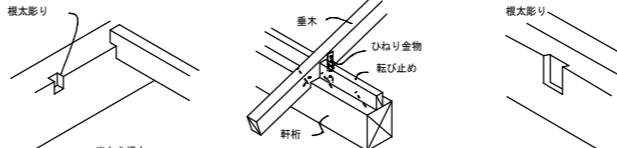
（７）小屋束の上下端部

- ・短ぼぞ差し又は長ぼぞ差し込み栓止めとする。
- ・短ぼぞ差しの場合、風圧力による引張力の補強として、かすがい2本又はひら金物又は山形プレート止めとする。



（８）根太、挿木と横架材

- ・落とし込み根太：横架材に大入れ または根太掛け＋斜め釘
- ・半欠き根太：横架材に大入れアゴ掛け＋斜め釘
- ・転ばし根太：根太が正角断面の場合、横架材に隔天釘止め
根太が縦長角断面の場合、斜め釘2本＋転び止め
- ・挿木：横架材に挿木道を掘り、転ばし根太と同様に止める。
- ・風の負担の補強：許容応力度計算により必要耐力を有するひねり金物等を取り付ける。



プレカッタ機械による継手・仕口

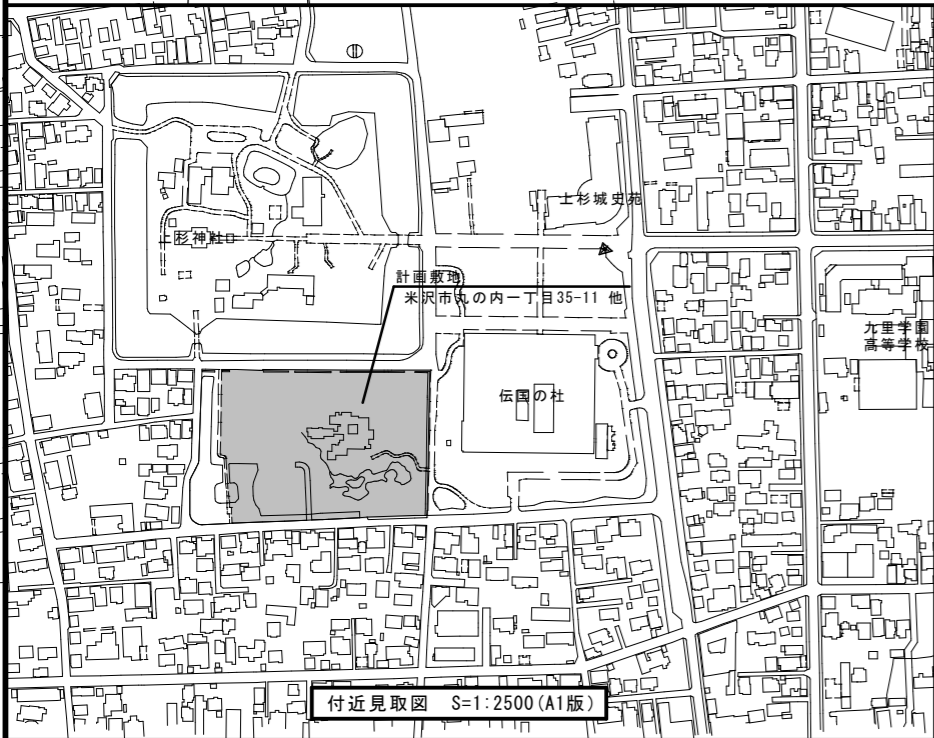
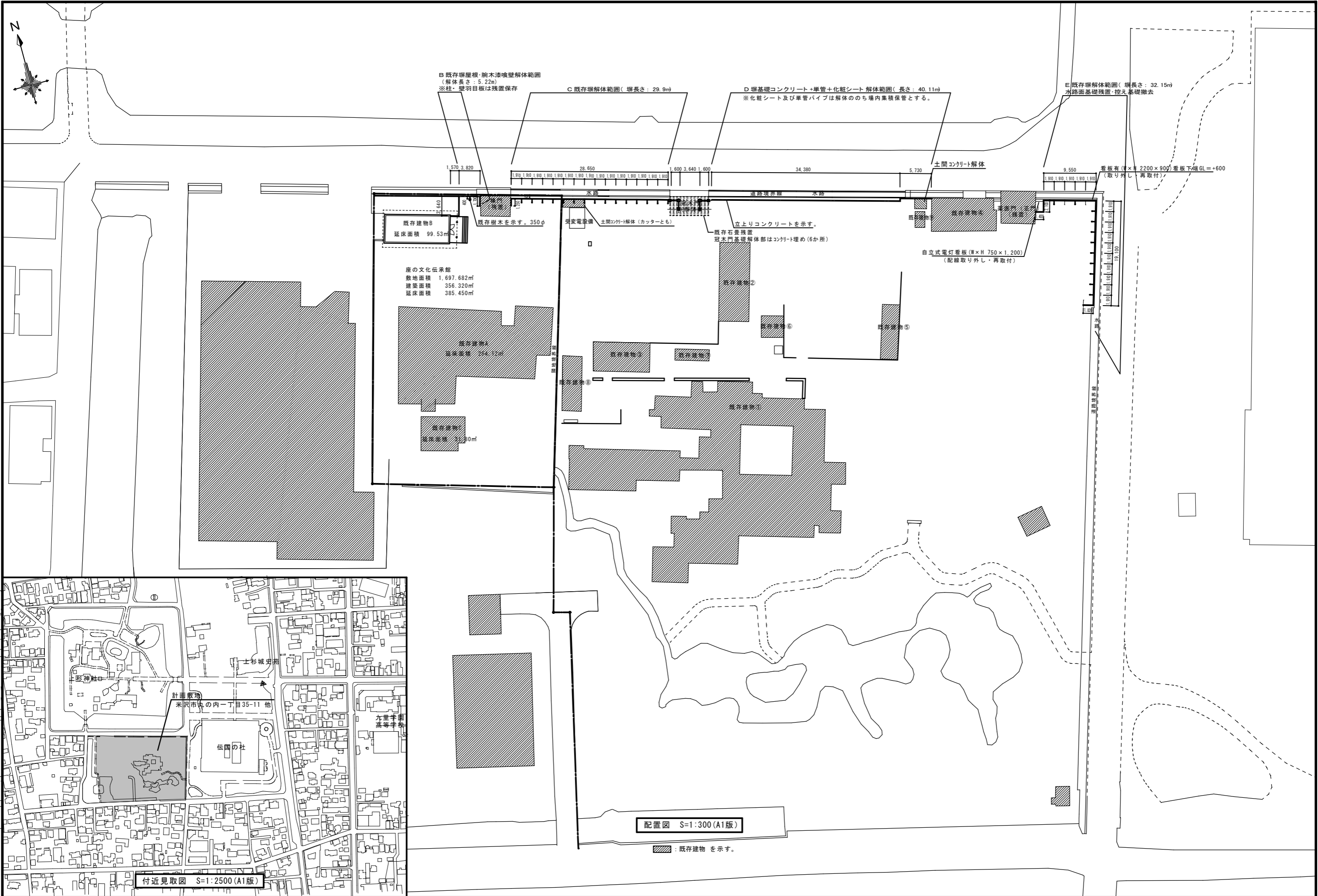
- 間柱と横架材
・上下横架材に深さ3mm程度大入れ＋斜め釘
・上部ホゾ差し、下部突き付け＋斜め釘

（１０）釘の最小間隔及び最小端あき距離

		加力方向			
		縦 縦 方 向	縦 縦 直 交 方 向		
縦 縦 方 向	E1	15d	10d		
	P1	12d	10d		
縦 縦 直 交 方 向	E2	5d	8d		
	P2	5d	8d		

（１１）ボルトの最小間隔及び最小端あき距離

		加力方向			
		縦 縦 方 向	縦 縦 直 交 方 向		
縦 縦 方 向	E1	7d (荷重負担側) 4d (荷重非負担側)	7d		
	P1	7d	t/d=2 3d 2≤t/d<6 3d~5d t/d>6 5d		
縦 縦 直 交 方 向	E2	t/d≤6 1.5d t/d>6 1.5dかつP2/2	特記による。特記のない場合は以下の数値とする。 4d (荷重負担側) 1.5d (荷重非負担側)		
	P2	3d	4d		

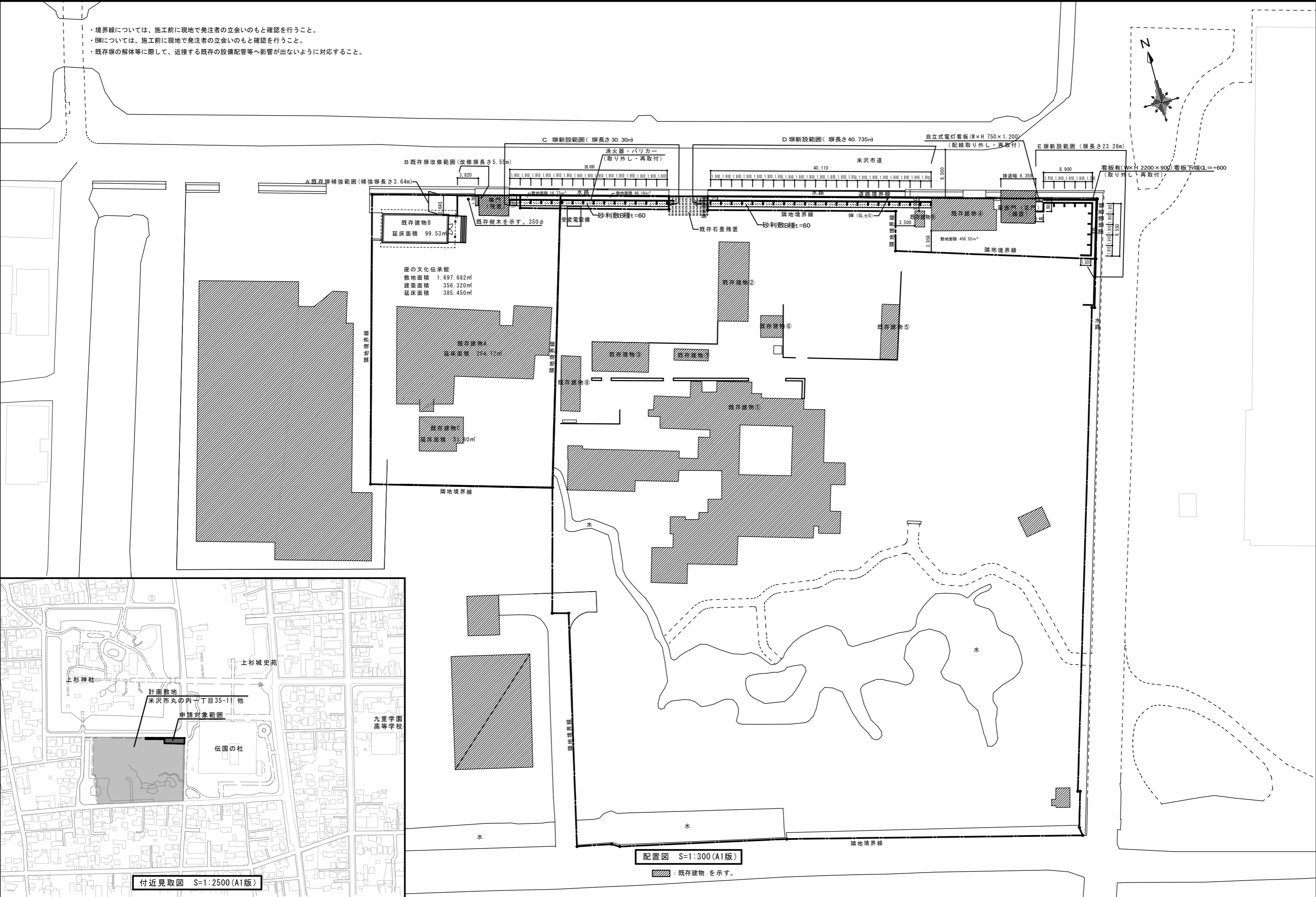


付近見取図 S=1:2500 (A1版)

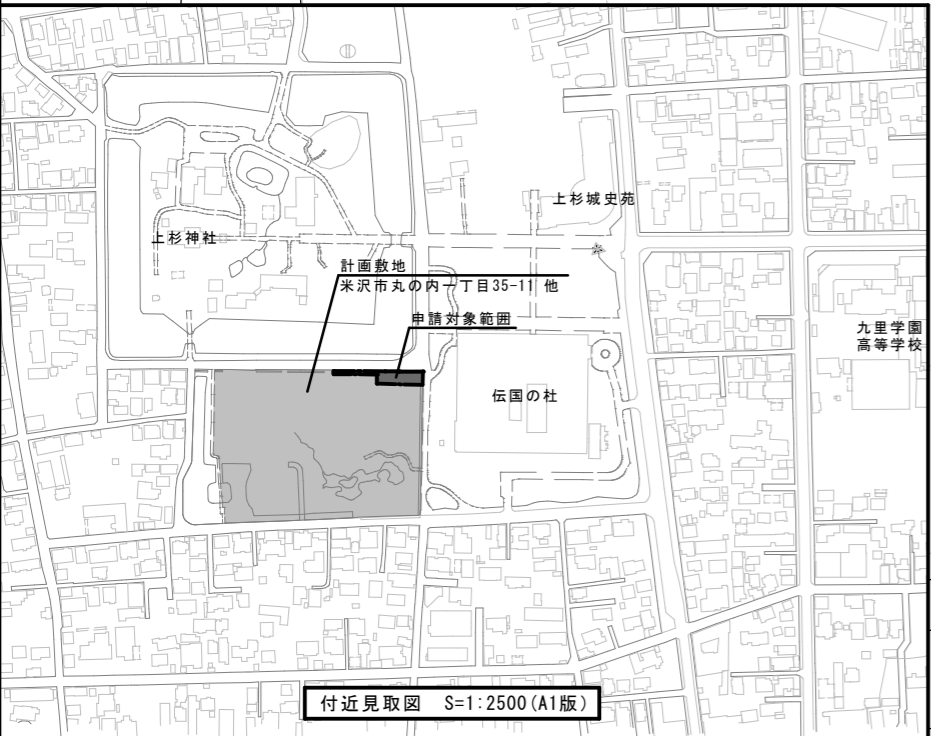
配置図 S=1:300 (A1版)

斜線部 : 既存建物 を示す。

株式会社 鈴木建築設計事務所 山形市相生町7-55 TEL023(623)1778代 一級建築士事務所 山形県知事登録 第190号 管理建築士・一級建築士登録第351570号 須藤 智也	設計年月 令和7年 3月	検図	その他の設計者 1級建築士登録第374006号 小池 拓矢	作図	工事名称 上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事	管理番号 2024-116
					図面名称 現況図・既存解体図	図面番号 A-09



- ・境界線については、施工前に現地で発注者の立会いのもと確認を行うこと。
- ・BMについては、施工前に現地で発注者の立会いのもと確認を行うこと。
- ・既存塀の解体等に際して、近接する既存の設備配管等へ影響が出ないように対応すること。

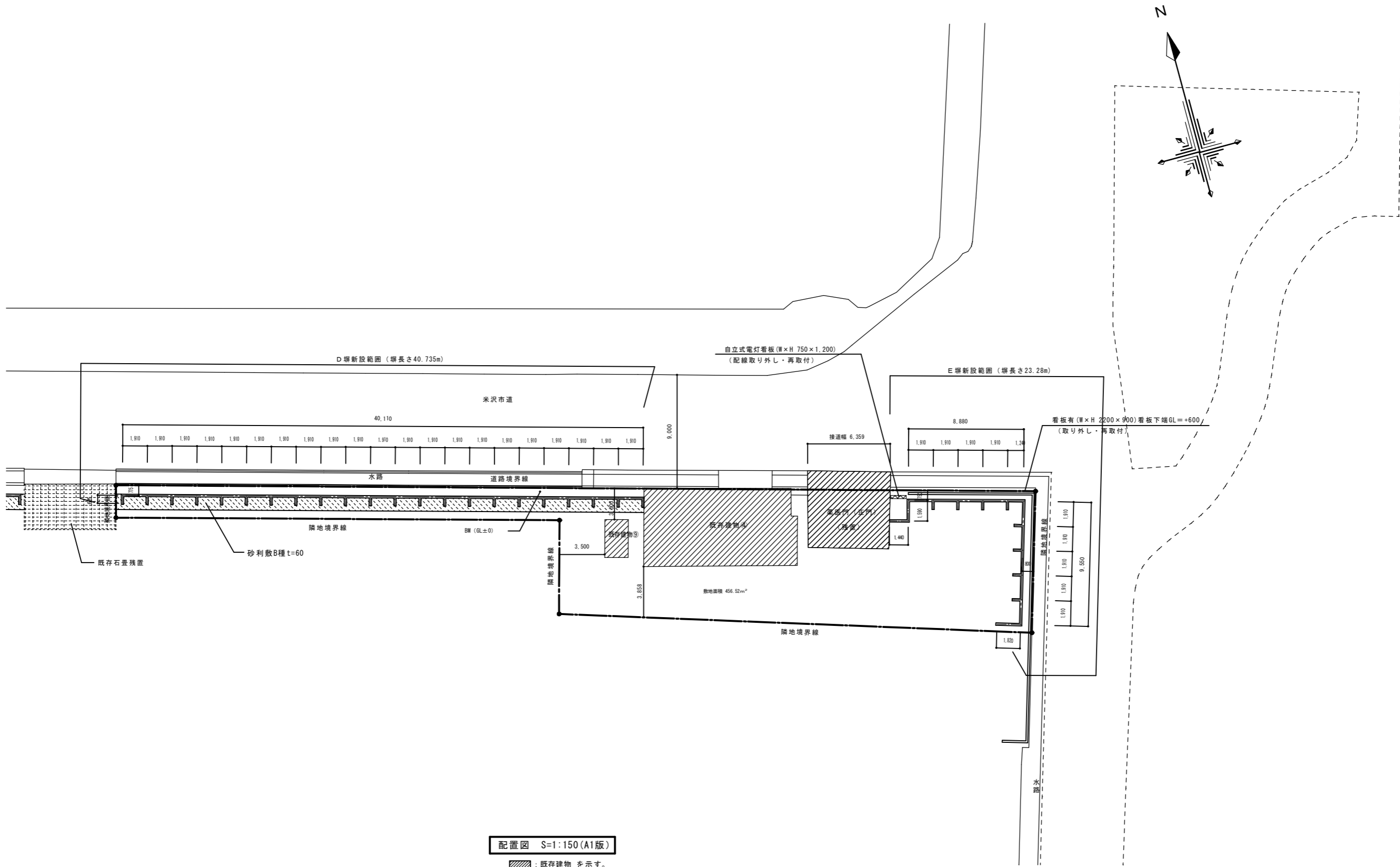


付近見取図 S=1:2500 (A1版)

配置図 S=1:300 (A1版)

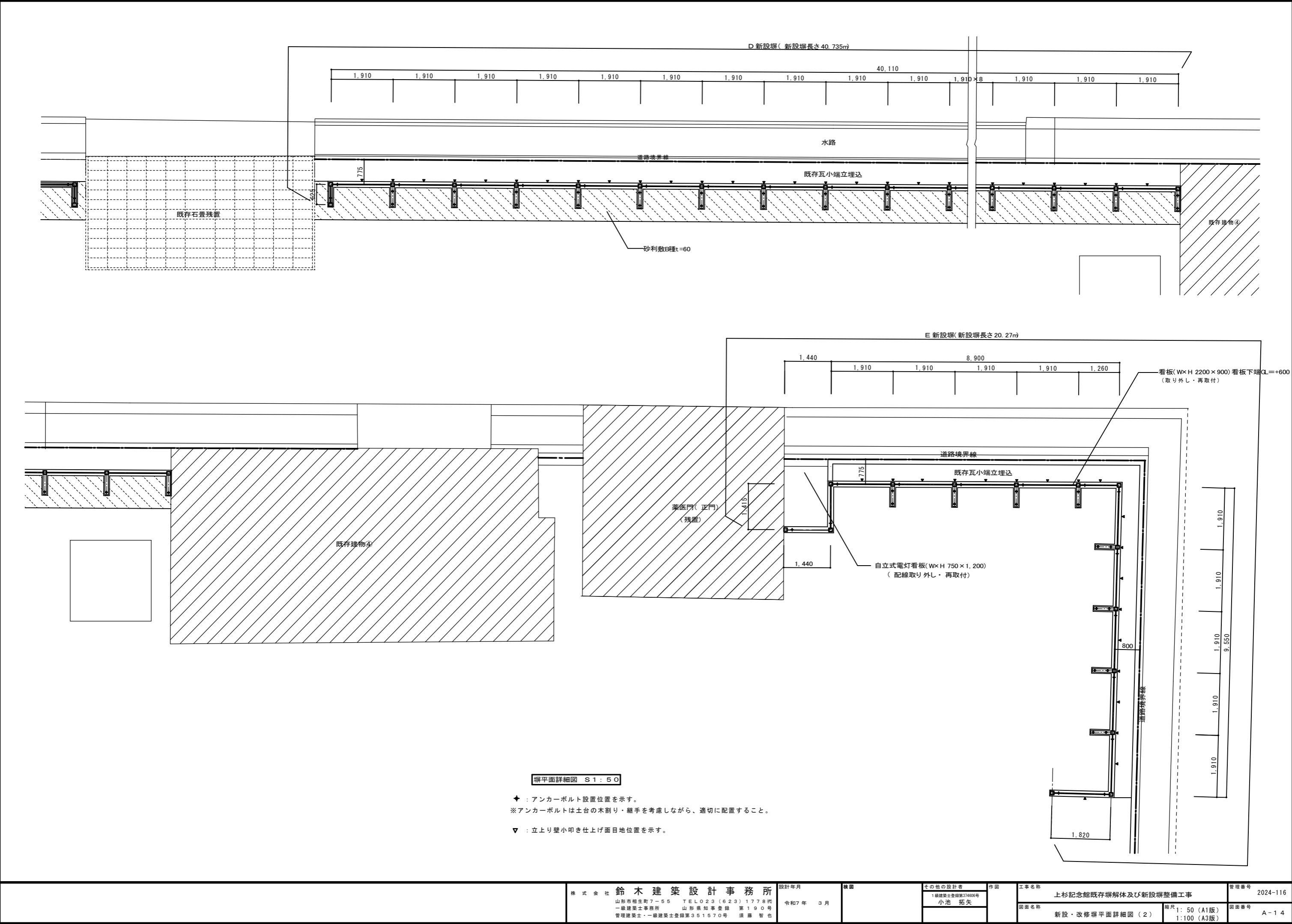
斜線：既存建物 を示す。

株 式 会 社 鈴 木 建 築 設 計 事 務 所 山形市相生町7-55 TEL023(623)1778代 一級建築士事務所 山形県知事登録 第190号 管理建築士・一級建築士登録第351570号 須藤 智也	設計年月 令和7年 3月	検図	その他の設計者 1級建築士登録第374006号 小池 拓矢		作図	工事名称 上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事		管理番号 2024-116
						図面名称 新設塀配置図・付近見取図	縮尺 1:300 (A1版) 1:600 (A3版)	



配置図 S=1:150 (A1版)

斜線 : 既存建物 を示す。



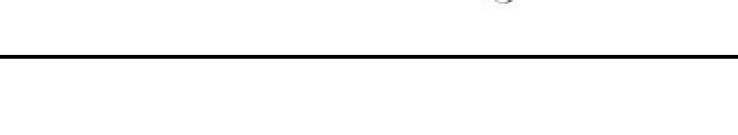
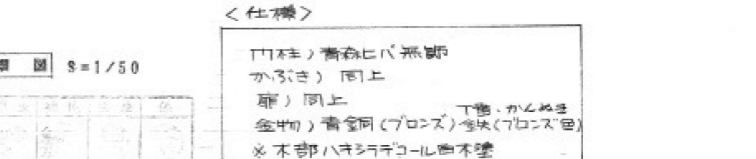
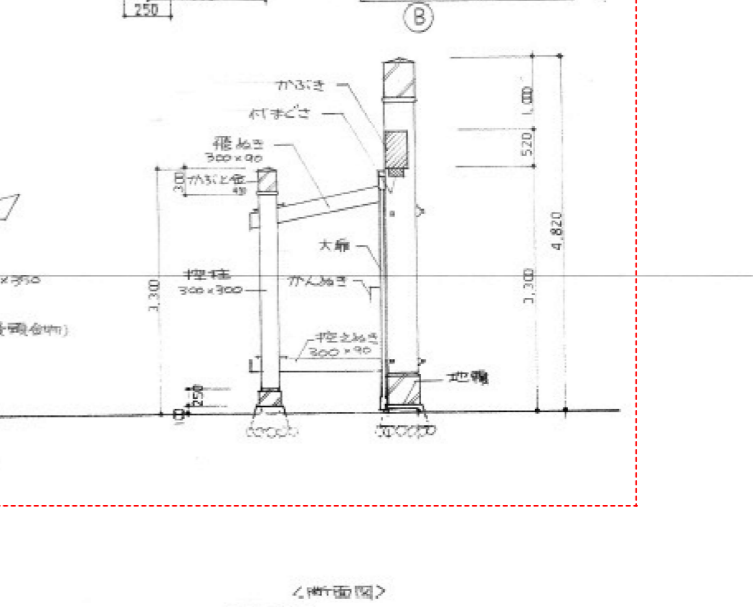
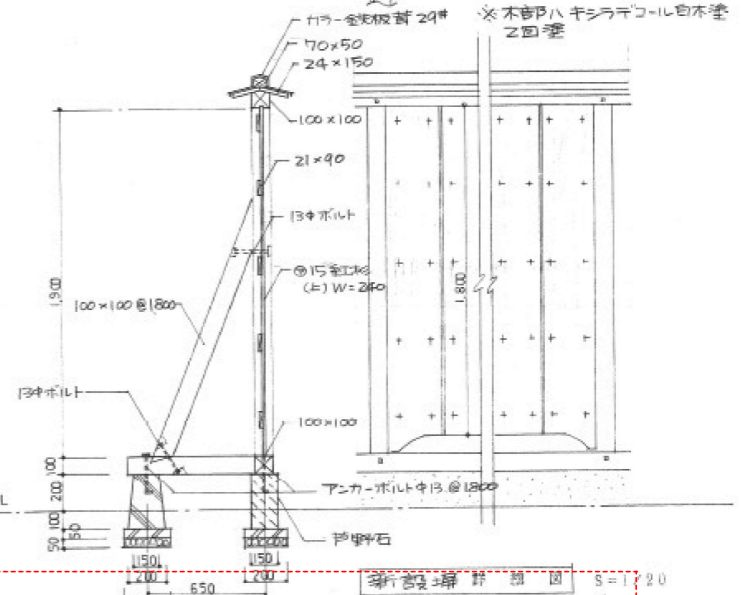
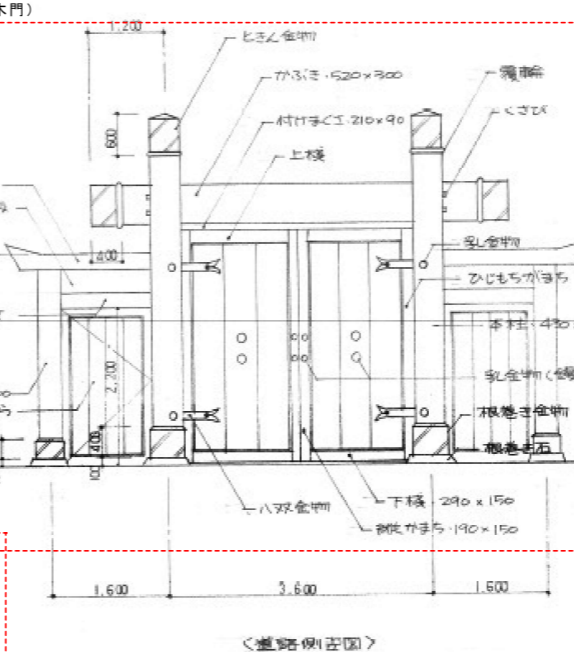
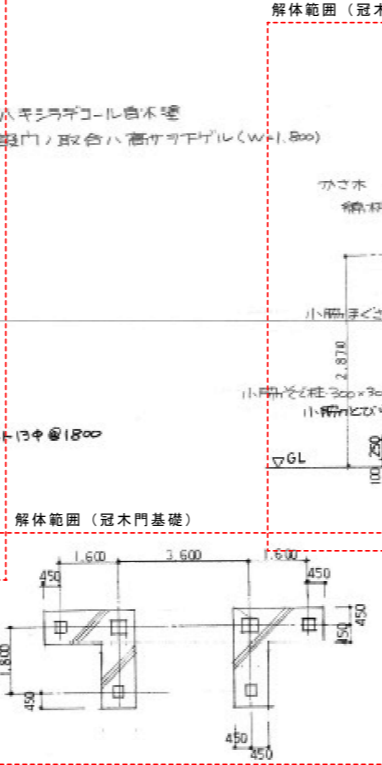
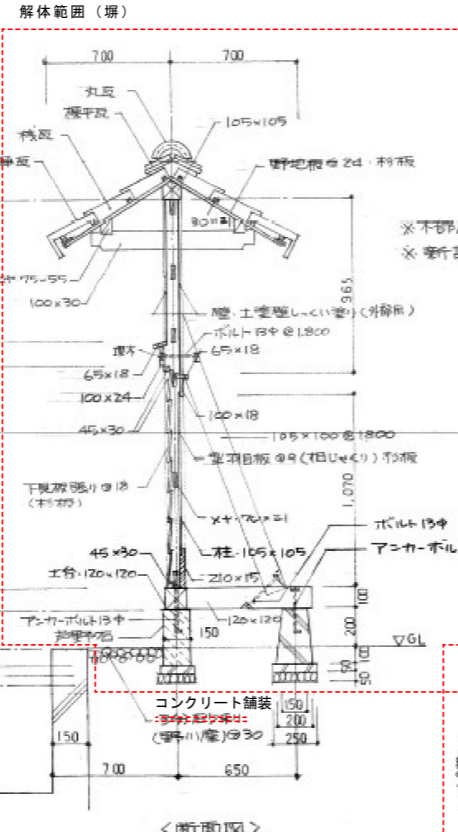
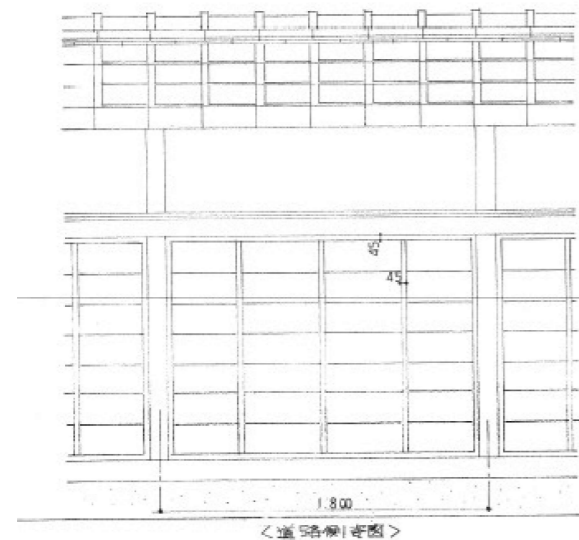
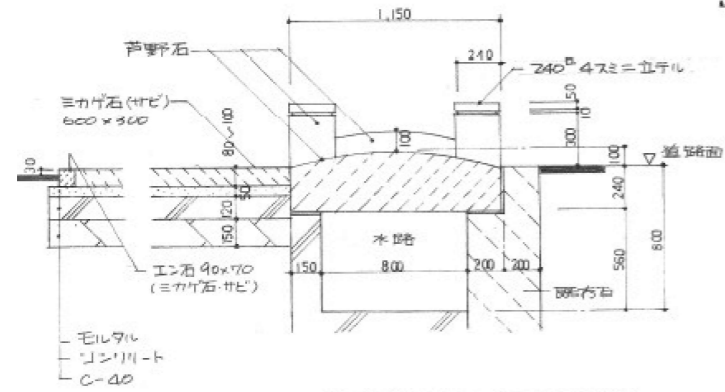
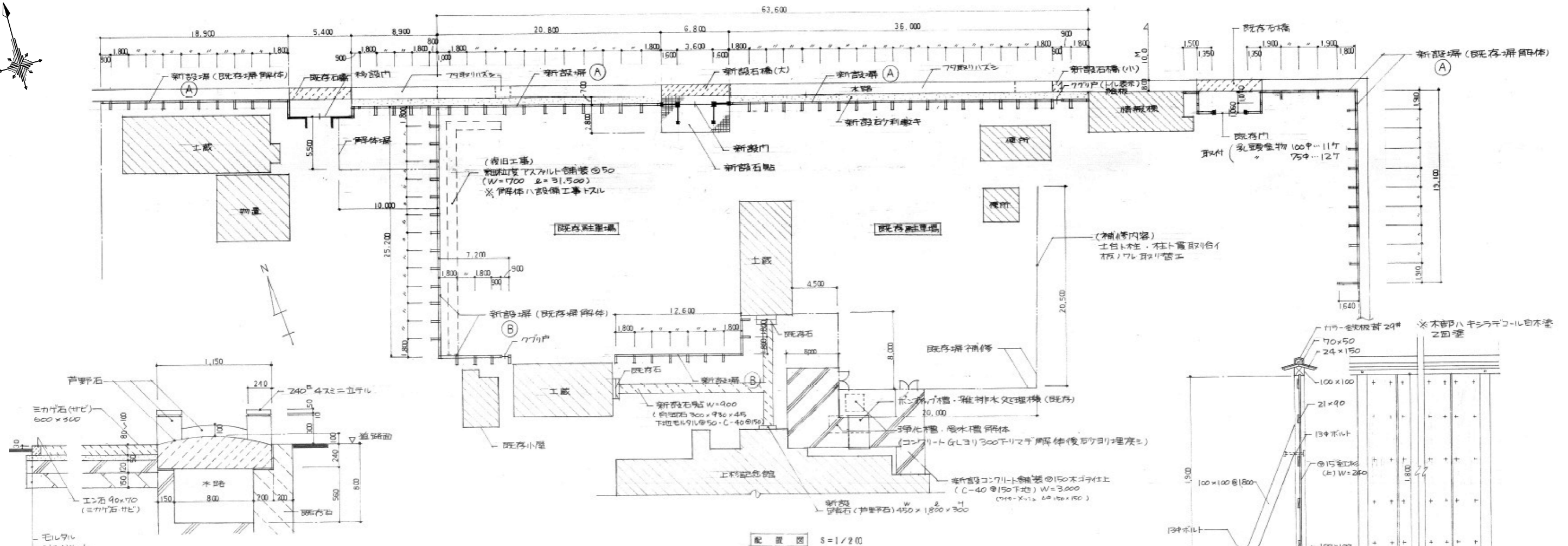
塀平面詳細図 S1:50

◆ : アンカーボルト設置位置を示す。
※アンカーボルトは土台の木割り・継手を考慮しながら、適切に配置すること。
▼ : 立上り壁小叩き仕上げ面目地位置を示す。

株 式 会 社 鈴 木 建 築 設 計 事 務 所 山形市相生町7-55 TEL023(623)1778代 一級建築士事務所 山形県知事登録 第190号 管理建築士・一級建築士登録第351570号 須藤 智也	設計年月 令和7年 3月	検図	その他の設計者		作図	工事名称	管理番号
			1級建築士登録第374006号 小池 拓矢			上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事	2024-116
						図面名称	図面番号
新設・改修塀平面詳細図(2)					縮尺 1: 50 (A1版) 1:100 (A3版)	A-14	

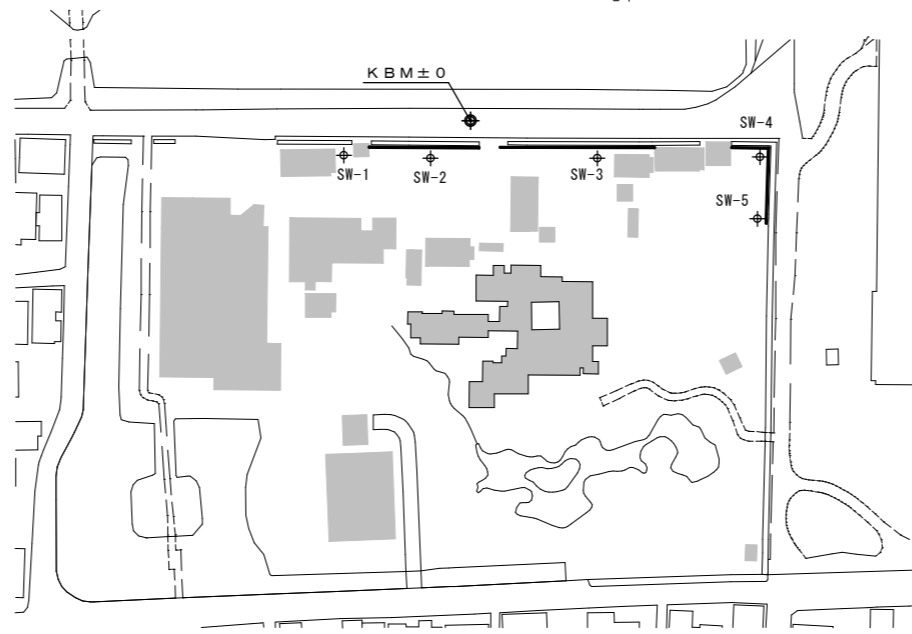


※屏の解体延長長さ及び位置はA-09 既存屏配置図 を参照



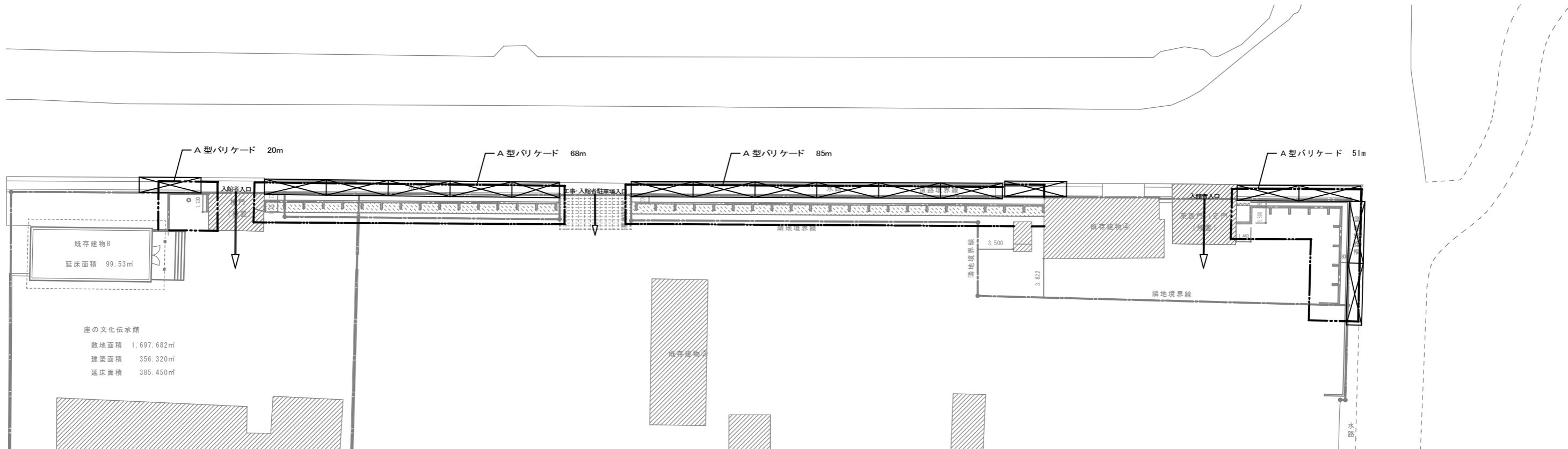
スウェーデン式サウンディング試験

SW-1 (KBM+0. 28 m)										SW-2 (KBM+0. 15 m)										SW-3 (KBM+0. 05 m)										SW-4 (KBM+0. 25 m)										SW-5 (KBM+0. 25 m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
貫入深さ (m)	貫入量 (cm)	荷重 (kN)	半回転数 (Na)	半1回転相当数 (Nsw)	換算N値	深さ (m)	柱状図	土質区分	貫入量1m当り 半回転数	貫入深さ (m)	貫入量 (cm)	荷重 (kN)	半回転数 (Na)	半1回転相当数 (Nsw)	換算N値	深さ (m)	柱状図	土質区分	貫入量1m当り 半回転数	貫入深さ (m)	貫入量 (cm)	荷重 (kN)	半回転数 (Na)	半1回転相当数 (Nsw)	換算N値	深さ (m)	柱状図	土質区分	貫入量1m当り 半回転数	貫入深さ (m)	貫入量 (cm)	荷重 (kN)	半回転数 (Na)	半1回転相当数 (Nsw)	換算N値	深さ (m)	柱状図	土質区分	貫入量1m当り 半回転数	貫入深さ (m)	貫入量 (cm)	荷重 (kN)	半回転数 (Na)	半1回転相当数 (Nsw)	換算N値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
0.25	25	1.00	10	40	5.0	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00		粘土	0	0.25	25	1.00	7	28	4.4	0.00	



サウンディング調査位置図 1:1000

⊕：地質調査位置を示す。（5か所）



仮設計画図 S=1: 200

--- : A型バリアード設置位置を示す。

⊠ : 水路部分敷き鉄板(τ22×1524×6096)位置を示す。

※仮設電気・仮設給水の使用に際しては、施設管理者と協議の上決めること。 (受注者負担)

※工事において使用できるエリアについては、施設管理者と協議の上決めること。

※市道内に設置する仮設物については、道路法32条の許可後とすること。 (申請者は発注者)

※隣接する飲食店は営業しているので、第三者災害が起きない様十分に注意すること。

株 式 会 社 鈴 木 建 築 設 計 事 務 所 山形市相生町7-55 TEL023(623)1778代 一級建築士事務所 山形県知事登録 第190号 管理建築士・一級建築士登録第351570号 須藤 智也	設計年月 令和7年 3月	換図	その他の設計者		作図	工事名称 上杉記念館既存塀解体及び新設塀整備工事	管理番号 2024-116
			1級建築士登録第374006号 小池 拓矢				
			図面名称 仮設計画図		縮尺 1: 200(A1版) 1: 400(A3版)	図面番号 A-17	